



SEINO 

クレドブック

- ▼ **P2** マスターブランド
 - ▼ P5 センターピン
 - ▼ P8 概念図
 - ▼ P9 パーパス-ミッション
 - ▼ P11 ドリーム-ビジョン
 - ▼ P13 ビリーフ-バリュー
- ▼ **P15** 我々が価値を提供すべき
6つのステークホルダー
- ▼ **P17** セイノーパーソンの
8つの行動習慣

マスターブランド

SEINO LIMIT

この世界の繁栄へ、
心をつなぐ。

私たちの

「マスターブランド」。

それは、ひとつの志のもと、
世界中の人や企業とつながり、
価値ある商品やサービスを
提供していくための
全従業員の方針である。

この世界の繁栄

国を超えた
地球全体という世界

国家という世界

業界や地域
の世界

現場や個人
の世界

現場の仕事を現す「この世界」

業界を現す「この世界」

国を超えた世界を現す「この世界」

「この世界」は、

それぞれが見ている今、

見る人・見る時によって

広がる世界を示している。

SEINO LIMIT

この世界の繁栄へ、
心をつなぐ。

この言葉を軸に、
次の6つの要素が、
それぞれ紐づくことで、
「マスターブランド」は
構成される。

～私たち「セイノー」が展開するブランド戦略～

SEINO LIMIT

この世界の繁栄へ、心をつなぐ。

法“人格”の核を担う
中心概念

PURPOSE - 私たちの
存在価値

すべての人に
笑顔と幸せを
届ける

DREAM - 私たちの
共通目標

傍を楽にする

BELIEF - 私たちの信念

心をつなぐ

事業体としての
中心概念

MISSION - 活動目的と
使命

価値創造
～+αの
豊かさの提供～

VISION - 将来
あるべき姿

世界で価値を提供
する共創プラット
フォームの構築

VALUE - 日々の行動基準

時・氣を逸しない

PURPOSE - 私たちの存在価値

すべての人に
笑顔と幸せを届ける

MISSION - 活動目的と使命

価値創造
～+αの豊かさの提供～

経済的な豊かさだけでなく、
生きる誇りや、将来への希望を
感じていただくことが、
私たちの仕事の意味である。
だからこそ、どんな困りごとにも
寄り添い、期待をこえる仕事で、
新たな価値を生み出そう。

DREAM - 私たちの共通目標

傍を楽にする

VISION - 将来あるべき姿

世界で価値を提供する
共創プラットフォームの構築

私たちにとっての「働く」とは、
周囲の人や世の中の人を楽にして、
その対価を受け取ること。

だからこそ、私たちは
他者への貢献を惜しまない。
スキルやアイデアを共有し、
世界中に新たなつながりをつくろう。

BELIEF - 私たちの信念

心をつなぐ

VALUE - 日々の行動基準

時・氣を逸しない

仕事とは、モノや情報を
やりとりするだけではない。
お客さまが感じる喜びこそが、
私たちの喜びになる。
だからこそ、相手を想い、
気を配り、その1秒1秒を
大切にする仕事をしよう。

我々が価値を提供すべき
6つのステークホルダー

我々が価値を提供すべき6つのステークホルダー

- 従業員・家族、お客様、協力会社、株主、環境、社会の6つのステークホルダー(利害関係者)へ価値を提供することが重要
- 特に、従業員が幸せ(誇り・経済問題・将来性)を感じられることが強い組織を生み、すべてのステークホルダーへの価値提供の源泉となる

従業員・家族

幸せ
(誇り・経済問題・将来性)
を提供する企業集団へ

お客様

お客様に成り代わり
(On Behalf)
お困りごと(Pain)を
解決する企業集団へ

協力会社

共に成長(切磋琢磨)し、
「貢献」しあう
企業集団へ

株主

企業価値向上から
業績に期待の持てる
企業集団へ

環境

世界を支える
持続可能な
Green物流商社へ

社会

安心・安全を提供する
インフラ企業集団へ

セイノーパーソンの 8つの行動習慣

……………**労使協調体制**……………

1. 社内外の人とコミュニケーションを密に取ります
2. 相手の今とその前後の時間を大切にします
3. 共感する努力をします

……………**礼節中心主義**……………

4. 信頼を得るための行動をします
5. 相手の環境を想像します

……………**福寿草精神**……………

6. 誰かのために努力します
7. あるべき姿に向けて熱を注ぎます
8. まずは行動します

私たちセイノーは
「価値創造」を使命に、
この国の経済を支え続ける。

「この世界」で、
すべての人に笑顔と幸せを
届けていくために。

一人ひとりができることに、
限界はない。

SEINO LIMIT

この世界の繁栄へ、
心をつなぐ。